



申込締切：令和5年3月14日（火）【必着】

《令和5年6月以降採用》

立川市職員採用試験案内

一般事務（経験者）



公務員試験対策不要 テストセンター方式

1次試験は公務員試験対策不要の択一試験のみで希望の日時・会場で受験できます

新型コロナウイルス感染症の流行状況により、試験の実施内容・日程等を変更する場合があります。その際は、市ホームページ等でご案内します。

立川市職員を目指しているみなさんへ

立川市長 清水 庄平



本市は、平成27年度に立川市第4次長期総合計画を策定し、市の将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」の実現に向け、魅力と活力にあふれたまちづくりを進めています。

基礎自治体である本市には、福祉や教育、子育て、文化、まちづくり、環境など、さまざまな業務があります。いずれも市民の皆さん的生活に身近な業務であり、やりがいのある仕事です。

本市の人材育成は、「職場力の強化」と「職員力の向上」の2つの柱で行っています。新任職員は、OJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）制度により身近な先輩から業務などを学びます。また、経験年数に応じた研修メニューによる他団体への派遣制度など、さまざまな機会を通じて職員一人ひとりが成長することができます。

行政の課題は多岐にわたり、時代によって変化する中で、市の職員には、地域の課題を発見し、自ら考え、柔軟に対応していく、そのような姿勢が求められています。

本市のさらなる発展のために、大きな期待をもって多様な人材をお迎えいたしますので、ぜひご応募ください。

この試験は、令和5年6月以降に採用する立川市一般職職員の採用候補者を決定するために行うものです。

1 募集職種・職務内容・受験資格・募集人数

(令和5年6月以降採用)

職種	職務内容	受験資格	募集人数
一般事務 (経験者)	一般行政事務 に関する業務	平成6年4月2日から平成11年4月1日までに生まれて、かつ、官公庁や民間企業等における業務従事歴が2年以上ある方（令和5年6月1日時点） ※学歴は問いません。 ※業務従事歴は、1つの民間企業等での経験のみを対象とします。複数の経験は通算しません。 ※職員・会社員又は自営業者等として、1つの事業に週30時間以上従事した経験が必要です。	10名程度

【注意事項】

- ① 試験はコンピュータ又は活字印刷による出題、口述による面接によって行います。試験時に配慮が必要な場合は受験申込書の所定欄にご記載ください。
- ② 次の各号の一つに該当する方は受験できません。（地方公務員法第16条の欠格条項）
 - (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - (2) 立川市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 複数の募集職種に同時に申し込むことはできません。
- ④ 日本国籍を有しない方は、公権力行使等の職（管理職を含む。）に就くことはできません。
- ⑤ 受験資格は令和5年6月1日時点で満たしていることが必要です。

2 採用試験スケジュール

採用試験申込	【郵送及び電子申請】令和5年3月14日（火）【必着】 * P 6・7 参照
第1次試験	【試験日程】令和5年3月21日（火祝）から3月29日（水）までのうちで受験者が希望する1日 【合格発表】令和5年4月7日（金） * P 4 参照
第2次試験	【試験日程】令和5年4月17日（月）から4月21日（金）までのうちで市が指定する1日 【合格発表】令和5年4月下旬 * P 5 参照
第3次試験	【試験日程】令和5年5月7日（日） 【合格発表】令和5年5月中旬 * P 5 参照

※新型コロナウイルス感染症の流行状況等によって、スケジュール及び試験内容が変更になる場合があります。

3 試験内容

※新型コロナウイルス感染症の流行状況等によって、スケジュール及び試験内容が変更になる場合があります。

※試験当日に風邪症状等がある場合は、受験をお控えください。また、試験中に市が体調不良と判断した場合、途中退室していただく場合があります。いずれの場合も、再受験は実施しませんので、あらかじめご了承ください。

(1) 第1次試験

試験期間	令和5年3月21日（火祝）から3月29日（水）までのうちで受験者が希望する1日
会場案内	<p>全国にあるテストセンターから会場・日程を選んで受験できます。</p> <p>※会場の予約にはインターネットに接続できる環境が必要です。 (会場予約に係る通信費は負担していただきます。)</p> <p>※会場予約の方法については、申込手続き完了後に電子メールで案内します。 以下のメールアドレスからのメールを受信できるようにしてください。</p> <p style="text-align: center;">help@cbt-s.com</p> <p>※各会場の席数には限りがあるため、必ずしも希望の日程・会場で受験できるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。</p> <p>※会場によっては、エレベータの設置がない等、受入れ体制が万全でない場合があります。配慮が必要な場合は、事前にお問い合わせください。</p>
試験内容	<ul style="list-style-type: none">・基礎能力試験（45分）・事務能力試験（50分程度） <p>※基礎能力試験の出題分野は「文章読解能力、数的能力、推理判断能力」です。 基礎的な能力を測る試験のため、公務員試験対策不要です。</p> <p>※コンピュータを使用して出題・回答する択一試験です。</p>
持ち物	<ul style="list-style-type: none">・本人確認書類（運転免許証・マイナンバーカード・パスポート・障害者手帳等 官公庁が発行した顔写真付の証明書、顔写真付き学生証）※有効期限内のもの・筆記用具・マスク <p>※上記の本人確認書類を持っていない場合は、お問い合わせください。</p>
合否の発表	<p>【発表日】令和5年4月7日（金）</p> <p>【発表方法】受験者マイページのメッセージにて合否を通知します。</p>

※合否は基礎能力試験及び事務能力試験の結果に受験申込書の内容を加味して決定します。

※第1次試験の順位については、発表から令和5年4月14日（金）までに立川市役所人事課窓口にて申請があった場合、本人のみに直接公表します（郵送不可）。なお、試験内容に関する公表はしません。（申請の際は、本人確認書類をお持ちください）

(2) 第2次試験

試験内容	個別面接・個人特性分析試験
実施時期	令和5年4月17日（月）から4月21日（金）のうちで市が指定する1日 ※第1次試験合格者に実施日時を通知します。 ※指定した日時の変更はできません。
会場	立川市役所内会議室
合否の発表	【発表方法】受験者マイページのメッセージにて合否を通知します。 【発表日】令和5年4月下旬

(3) 第3次試験

試験内容	集団面接
実施時期	令和5年5月7日（日） ※第2次試験合格者に実施時間を通知します。 ※指定した実施時間の変更はできません。
会場	立川市役所内会議室
合否の発表	【発表方法】受験者マイページのメッセージにて合否を通知します。 【発表日】令和5年5月中旬

4 採用方法

最終合格者として決定した方は、採用候補者名簿に登載され、原則として令和5年6月1日以降に欠員等の状況により順次採用されます。名簿の有効期限は名簿登載の日から6か月です。また、最終合格のほかに補欠合格者として決定する場合があります。

5 申込手続

※「郵送申込」及び「電子申請」両方の手続きを完了しないと受験できません。

郵送 申込	<p>【提出書類】</p> <p>① 受験申込書 必要事項を自筆で記入し、縦 40mm×横 30mm の写真（最近 6 ヶ月以内撮影、上半身、脱帽、正面顔。裏面に氏名を記載のこと。）を所定位置に貼付してください。 ※ホームページからダウンロードする場合は、<u>A4片面印刷（2枚）</u>にしてください。</p> <p>② 成績証明書（原本） 最終学歴の成績証明書（在学中の場合は、前年度までの成績証明書） ※大学院在学中及び大学院修了者は、大学時の成績証明書をご提出ください。 ※「成績通知書」「卒業証明書」では受理できませんのでご注意ください。 ※保存年限を過ぎている等の理由で、学校が成績証明書を発行できない場合は、「成績証明書が発行できないことの証明書」の発行を受けて提出してください。 ※成績証明書を期限までに準備できない場合は、「期限までに準備できない理由を記載した文書（様式自由）」を提出し、成績証明書は令和 5 年 3 月 24 日（必着）までに提出してください。</p> <p>【申込期限】令和 5 年 3 月 14 日（火）【必着】 ※必ず、簡易書留で送付してください。 簡易書留によらない事故については、責任を負いません。 ※持参による提出は受付しません。</p> <p>【郵送先】〒190-8666 東京都立川市泉町 1156-9 立川市行政管理部人事課 採用試験担当者 宛</p>
電子 申請	<p>（1）申込みサイトへアクセスする 右の QR コードを読み取り、専用サイトへアクセスします。 ※立川市ホームページにアクセスし、職員採用ページの申込専用サイトへのリンクから遷移することも可能です。</p>  <p>（2）専用サイトへアクセス後、仮登録を行う</p> <p>①「試験一覧」から申し込む試験区分の「試験詳細」を選択します。スマートフォン等で一覧が表示されない場合は、画面右部の△ボタンを押してください。 ②「試験詳細」画面から受験資格を確認し、「エントリー」を選択します。 ③利用規約を確認し、同意のうえ、入力画面へ進みます。 ④氏名、メールアドレス、電話番号、パスワードを入力し、仮登録を行います。 ※パスワードは、英小文字、英大文字、数字、記号を 2 種類以上組み合わせて 8 字以上 20 字以内で設定してください。 ※パスワードは忘れないよう必ずメモまたは画面印刷等により保存をしてください。パスワード忘れなどによる申込みの遅滞については、責任を負いかねます。</p> <p>（3）仮登録完了メールを確認し、本登録を行う</p> <p>①仮登録後、入力したメールアドレス宛に「サインアップ 本人確認のご連絡」という仮登録完了メールが届いているか確認してください。 ②メール本文内の URL にアクセスし、パスワードを入力して本登録を行います。 ③本登録を行うと、受験者マイページにログインすることができるようになります。</p>

	<p>(4) 本登録</p> <p>①受験者のマイページの「エントリー」から、必要項目を入力してください。 ②顔写真（最近6か月以内に撮影した上半身・脱帽のカラー写真）データをアップロードしてください。 ③「入力情報を確認する」を選択し、入力内容を確認後、「エントリー」を選択します。</p> <p>(5) 申込み完了</p> <p>上記手順（1）～（4）の全てが正常に終了した方は、申込み完了となります。 ①申込み完了後、登録されたメールアドレス宛てに「本登録完了通知」の電子メールが自動送信されます。 ※電子メールが届かない場合は、立川市採用担当へ電話にてお問い合わせください。 ②申込期間中は、ご自身の入力内容を修正することができます。 ※職種を変更する場合は、再度（1）～（4）の申込みを行ってください。 ③申込み内容に不備がある場合、立川市採用担当から電話又は電子メールで問い合わせをすることがあります。その場合は、「マイページ」にログインし内容を確認の上、申込み内容の訂正を行ってください。</p> <p>(6) 受験票の印刷</p> <p>①マイページにログイン 受験申込み受付期間終了後、マイページに受験票を公開しますので、受験者マイページのメッセージを確認するようにしてください。 ※3月17日（金）を過ぎても受験票の電子メールが届かない場合には、必ず立川市採用担当へ問い合わせてください。</p> <p>②受験票の印刷 「受験票」を選択し、ご自身の受験票をA4サイズの用紙に印刷（白黒印刷可）してください。試験名、試験区分、受験番号、氏名及びご自身の顔写真が印刷されていることを確認してください。</p> <p>③受験票への署名 受験票に記載されている事項及び試験案内の受験資格を再度確認し、確認した年月日を記入のうえ、申込者本人が署名して試験の際に必ず持参してください。</p>
受験案内通知	<p>「郵送申込」及び「電子申請」両方の手続きが完了した方には、登録メールアドレス宛に「立川市職員採用試験（令和5年6月以降採用）第1次試験のご案内」という電子メールを送信します（3月中旬予定）。案内に従って第1次試験の受験予約をしてください。</p> <p>※受験案内通知が3月17日（金）までに届かない場合は、お問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●問い合わせ時間：平日の午前8時30分から午後5時15分まで ●問い合わせ先：立川市行政管理部人事課人事係 042-523-2111 内線2573

- * 試験案内等をメールで通知しますので、申込みの際はメールアドレスの入力誤りにご注意ください。
- * 申込み前に「no-reply-tachikawa@bsmrt.biz」のドメインからのメールを受信できるよう設定してください。
- * ご使用のメールソフトによっては、案内メールが迷惑メールフォルダやごみ箱フォルダに振り分けられることがあります。確認の上、届かない場合は必ずご連絡ください。
- * 受験申込書の不備等で、申し込み期間内に申し込みが完了せず受験できない場合、本市は一切責任を負いません。
- * 試験に関する提出書類は、一切お返しできません。
- * 申込の記載事項に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。
- * 試験当日は、受験票がないと受験できませんので必ず持参してください。

6 待 遇

(1) 初任給

試験区分	金額	備考
大学卒業程度	約210,500円	新卒・22歳の場合

- * この初任給は、上記条件で令和4年4月1日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。
なお、採用前に給与改定があった場合は、その定めるところによります。
- * 入庁時の年齢や学歴・職歴等によって調整される場合があります。
- * 上記のほか、扶養手当、住居手当、期末勤勉手当、通勤手当などの手当制度があります。

(2) 勤務条件

勤務時間	週38時間45分 午前8時30分～午後5時15分	勤務時間、週休日は業務内容により異なる場合があります。
週休日	完全週休2日制（土・日曜日）	
休暇	年次有給休暇 年20日 ※その他、出産・育児に関する休暇、慶弔休暇、夏季休暇、介護休暇などがあります。	
勤務状況等 (令和3年度実績)	年次有給休暇の平均取得日数：14.9日 育児休業取得率：女性100%、男性65.2% 時間外勤務の月平均：14.6時間	

(3) 人材育成

本市は、複雑・多様化する行政課題に積極的に取り組むため、平成18年に「立川市職員人材育成基本方針」を策定し、3次にわたる実施計画をとおして人事管理制度の構築や研修制度の確立、職場環境の整備を進めてきました。

しかし、人口減少・人口構造の変化、都市劣化など、過去に経験をしたことのない大きな時代の変革期をむかえており、それらに対応するため、平成27年度に職員人材育成基本方針を改定し、令和2年度に第4次職員人材育成実施計画を策定しました。

本市は、以下の目標すべき職場像及び職員像を実現するために、第4次職員人材育成実施計画において「職場力の強化」と「職員力の向上」という2つの施策を掲げ、職員の能力向上に加え、組織というチーム力を高め、効率的・効果的な行財政運営を実現できる組織づくりに取り組んでいます。

【 目指すべき職場像 】

自律した職場

組織（部・課）としての目標を明確にし、職員一人ひとりが所属する職場目標を認識して自らの目標を設定し、その達成のために行動する。など

協働する職場

地域と積極的に関わりを持ち、市民、市民活動団体、事業者等と連携を図る。など

人を活かす職場

職員がさまざまな経験を積み学ぶ機会に恵まれ、業務を通して成長する。など

【 目指すべき職員像 】

基本姿勢

自信と誇りを持って、自ら考え、
市民の立場に立って、凜として行動する職員

協 働 の 視 点

多様な主体とともに考え、協働によるまちづくりを進める職員

都市経営の視点

経営的な感覚を持ち、効率的・効果的な行政運営を行う職員

将来的な視点

長期的視点に立ち、広い視野で総合的に判断・行動する職員

【立川市職員人材育成基本方針】

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/jinji/shise/sesaku/kakushukekaku/documents/kihonhusin.pdf>



QRコードが読み取れない場合は、左記アドレスからご覧ください。

【立川市第4次職員人材育成実施計画】

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/jinji/shise/sesaku/kakushukekaku/documents/jinzaiikuseijissikeikaku.pdf>

(4) 福利厚生

【健康管理】

定期健康診断や各種検診、産業医や栄養士による保健指導や健康相談等を実施しています。

【その他】

東京都市町村職員共済組合の健康保険や年金の給付、住宅資金・一般資金の貸付、保養施設の宿泊助成などを受けることができます。また、市職員共済会による独自事業なども行っています。

立川市職員有志が先輩職員の仕事を動画にしました。ぜひ、ご覧ください！

一般事務



土木技術



建築技術



QRコードが読み取れない場合は、下記アドレスからご覧ください。

<立川市動画チャンネル>

<https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

立川市のプロフィール

地 勢

立川市は、東京都のほぼ中央、西よりに位置しており、多摩地域の中心部分にあって、昭島市、小平市、日野市、国分寺市、国立市、福生市、東大和市、武蔵村山市、と接しています。

市域の南側には東西に流れる多摩川が、北側には武蔵野台地開墾の源となった玉川上水の清流が流れ、地形は平坦です。

JR立川駅周辺は商業が発展し人が集まり、市域の中央部分には国営昭和記念公園や広域防災基地などがあります。また、市域の北部は都市農業や武蔵野の雑木林など緑豊かな地域を形成しています。



交 通

市域中央には、東京都の東西を結ぶJR中央線が走り、東京駅から立川駅までの距離は37.5キロメートル。特別快速電車で40分です。また、立川駅にはJR青梅線、JR南武線が乗り入れているほか、多摩モノレールが多摩センター駅から立川南・立川北駅を経由して上北台駅へ達し、立川駅は多摩地域の交通の要衝となっています。

北部には西武拝島線が通り、バス路線も網の目のように近隣市との間を結んでいます。



多摩の中核

立川市は、国から首都圏の「業務核都市」に位置づけられ、商業や業務などの集積が図られると共に、文化、研究、防災などの広域的な都市機能が整備され、拠点形成が進められています。

立川基地跡地を利用した「ファーレ立川」は商業・業務中心の近代的ビルが立ち並び、世界各国からの109ものアート作品が街と一緒に新しい都市空間を創出しています。また、JR立川駅の周辺には歩行者専用のデッキが整備され、有名デパートや大型スーパーなどが数多くあり、多摩地域の商業の中心となっています。

この他、基地跡地には「国営昭和記念公園」などがあり、国や都の各機関、医療機関も多く集まっています。

本市は、平成 27 年 4 月から始まる 10 年間のまちづくりの方向性を定めた「立川市第 4 次長期総合計画」を策定し、計画の中で、新たなまちづくりの将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を定めました。令和 2 年度以降は、後期 5 年間を計画期間とする後期基本計画に基づき施策を展開しています。

【立川市第 4 次長期総合計画 後期基本計画】

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/kikakuseisaku/keikaku/koukiikeikakuhosin.html>

将来像『にぎわいとやすらぎの交流都市 立川』

子ども・
学び・文化

育ちあい、学び合う文化の香り高いまち

- 子どもたちの成長に合わせた途切れのない子育て・
子育ちの支援
- まちの未来をひらく子どもを育成する教育の推進
- 生涯学習・スポーツ活動などによる学びと文化芸術
のまちづくりの推進

福祉・保健

ともに見守り支えあう、

安心して健やかに暮らせるまち

- 地域で見守り支えあう地域福祉の推進
- 安心した生活を支えるセーフティネットの充実



都市基盤・産業

人々が交流し、さまざまな価値が生まれる活力あるまち

- 都市機能集積を生かした持続可能なまちづくり
- 人々が集まり交流する魅力づくり



環境・安全

安全で、環境にやさしい快適なまち

- 日常の安全確保と災害等への備えと対策
- 都市環境の整備と自然環境の保全
- 安全で快適な生活環境の整備

行政経営・
コミュニティ

分権型社会に対応した持続可能なまち

- 効率的・効果的な行政運営の推進
- 協働によるまちづくりの推進

財

政

令和4年度の予算は、表1のとおりです。一般会計のほか、5つの特別会計及び1つの公営企業会計があります。また、各種財政指標（表2）は、全国平均よりも優れていて健全な財政運営を行っており、普通交付税の不交付団体です。

表1 令和4年度予算（百万円）

一般 会計	特別会計					合計	公営企業会計 下水道 事業 10,019
	競輪事業	国民健康 保険事業	駐車場 事業	介護保険 事業	後期高齢者 医療事業		
84,007	21,713	16,918	75	14,637	4,521	141,870	

表2 令和2年度決算 各種財政指標の全国ランキング（全国792市中。23区を除く）

指標名	経常収支比率	財政力指数	実質公債費比率
比率	87.8%	1.163	1.8
立川市の順位	100位	17位	80位

組

織

令和4年4月1日現在

市長部局	総合政策部	企画政策課、秘書課、広報課、行政経営課、情報推進課、男女平等参画課
	行政管理部	総務課、人事課、文書法政課、施設課、品質管理課
	財務部	財政課、契約課、課税課、収納課
	市民生活部	生活安全課、市民課、防災課、住宅課、市民協働課
	産業文化スポーツ部	産業振興課、地域文化課、市史編さん室、スポーツ振興課
	子ども家庭部	子育て推進課、子ども家庭支援センター、子ども育成課、保育課
	福祉保健部	福祉総務課、地域福祉課、障害福祉課、生活福祉課、介護保険課、高齢福祉課、健康推進課、保険年金課
	まちづくり部	都市計画課、まちづくり推進課、交通対策課、建築指導課、道路課、工事課、公園緑地課
	環境下水道部	環境対策課、下水道管理課、下水道工務課、下水処理場、ごみ対策課、清掃事務所、新清掃工場準備室
	公営競技事業部	事業課
教育委員会 事務局	会計課	
	教育部	教育総務課、学務課、指導課、教育支援課、学校給食課、生涯学習推進センター、図書館
議会事務局		
選挙管理委員会事務局		
監査委員事務局		
農業委員会事務局		

申し込みをされる方へ

職員採用試験は市民の貴重な税金を使って行われます。

申し込まれる場合は、ぜひ受験されるようお願いします。

もう一度確認してください！

① 受験申込書

☞ 記入もれはありませんか？

② 成績証明書

☞ 最終学歴の成績証明書ですか？

※在学中の場合は、前年度までの成績証明書ですか？

※大学院在学中及び大学院修了の方：大学時の成績証明書ですか？

※成績証明書の原本ですか？（卒業証明書・成績通知書では受理できません）

③ 電子申請

☞ 電子申請をしましたか？

（郵送申込と電子申請の両方が完了しないと受理できません。）

※①から③について、ご確認されましたか？

申込内容に不備がある場合、せっかくお申し込みをいただいても受理ができません
ので、くれぐれもご注意ください。

【試験の問い合わせ】

立川市行政管理部人事課人事係

〒190-8666 東京都立川市泉町 1156-9

電 話 042-523-2111 内線 2573・2574

F A X 042-528-4333

立川市ホームページ <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>

